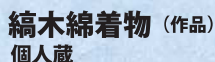
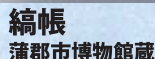
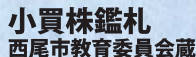


— 伝承技術の手機と縞 —



期間限定

糸車
幸田町郷土資料館蔵



一方で、近代以後も家庭内で衣服や日用品を自給する内織が続き、伝統的な手紡ぎや草木染めなどの手織の技術が三河木綿織の保存会組織に受け継がれています。

本展では、三河木綿の歴史をたどりながら、手機の技術や、機械紡績の発展を紹介し、町の近代化の礎となった紡績業の一端に触れ、木綿織物の現代的意義に迫ります。

1 講演会 「手仕事を考える」 8月30日(土)
午後2時～

講師●天野武弘（愛知大学中部地方産業研究所研究員）
場所●幸田町中央公民館ホール（幸田町菱池字黒方 78） 定員●40 名
受講料●500 円 （申込多数の場合は抽選）
申込み●8 月 2 日（土）までに電話か二次元コードでお申し込みください。
電話●0564-62-1111（内線 197）

2 糸車による糸紡ぎ体験

講 師●三河木綿工房「手機場」
場 所●幸田町中央公民館ホール（幸田町菱池字黒方 78） 定員●40 名
受講料●500 円（申込多数の場合は抽選）
申込み●9月6日（土）までに電話か二次元コードでお申し込みください。
電 話●0564-62-1111（内線 197）

【申し込みはコチラ】



講演会



ワークショップ



444-0124 愛知県額田郡幸田町大字深溝字清水36-1
◎JR東海道本線「三ヶ根駅」下車、東口徒歩10分
名豊バイパス「幸田芦谷」J.C.から約10分